



なかよし苗代っ子

令和7年 3月号

苗代小学校校長 広見 理恵

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp

別れは始まりの時 ～令和6年度御礼～



早いもので、もう令和6年度の終わりとなりました。この一年、本当にありがとうございました。思えば一年生が入学した4月8日以来、あっという間の一年間でした。地域の皆様、保護者の皆様のご協力のおかげで、苗代っ子たちは安心して学びに向かうことができています。

1年生はすっかり学校に慣れ、ルールとマナーを守りながら、学校生活を送っています。授業中の発言も活発で、聞くとき話すときのけじめがしっかりとついているのが素晴らしいです。

2年生は何といっても元気いっぱい！6年生が卒業した今となっては、全校で一番人数の多い学年（ぴったり100人！）となりました。パワーと元気とエネルギーに満ち溢れている二年生です。

3年生はこの一年間でぐっとお兄さんお姉さんになりました。聞くとき話すときのメリハリある授業態度が日常的に見られるようになり、いろいろな場面で主体性や思いやりの育ちも見られます。

4年生は、4月当初から落ち着いて授業に向かう姿が日々見られます。落ち着きある日常生活と共に、体育館や運動場で活発に遊んでいるのも4年生。学年としてのチームワークも素晴らしいです。

そして5年生。6年生を送る会での明るく主体的な態度や卒業式準備を誠実にやってきた姿など、最高学年としての自覚がそこかしこで見られ、学年としての団結力が姿から感じられます。卒業式の次の日もたくさんの5年生が挨拶運動に来てくれました。来年が楽しみです。

日頃より、保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解をいただいております。皆様からの温かなご協力や日々の励ましの声が本校教職員の活力となっています。心より御礼申し上げます。

また毎日児童の登下校を見守って下さる我が町防犯隊の皆様、学校の教育活動を支えていただいている地域の皆様、この一年本当にありがとうございました。雨の日風の日の見守り活動や通学路の除雪など、地域の皆様には苗代っ子の安全を支えていただき、心より感謝申し上げます。

学校教育の役割とは、「自立」であり、548人一人ひとりが、自分の足で立ち、自分も周囲も社会も幸せにできる人間として人生を歩めるよう、支援することなのでしょう。学校・家庭・地域が一体となり、ベクトルを一つにして力を尽くしていけるよう、今後共お力添えお願い申し上げます。



杉林憲治様よりご寄付を頂きました。

不動島町の杉林憲治様より、叙勲記念として金壱拾萬円を苗代小学校にご寄付いただきました。そのご寄付で、スタッキングテーブル2台を購入させていただきました。式典等に使用させていただきます。本当にありがとうございました。



旅立ちの日に ～令和6年度 卒業証書授与式～



3月18日(火)、令和6年度 卒業証書授与式が行われました。前日、5年生が心を尽くして準備してくれた会場で、山本民夫教育長、来賓の皆様、保護者の皆様、3～5年の在校生（1・2年はオンライン参加）に見守られ、106名の卒業生が苗代小学校を巣立っていきました。

卒業生は終始、凛とした態度で式に向かい、別れの歌・言葉とも感動的で、特に卒業生の歌「旅立ちの日に」、その後の全員合唱 校歌「苗代の子」の歌の響きは、これまでの教員人生の中でも最高の歌声と言っても過言ではないほどの美しさで、来賓の皆様からも多数お褒めの言葉をいただきました。

式辞でも述べましたが、4月から今日この日まで、最高学年であり続けてくれた106名に心から感謝するとともに、卒業生が自分の人生の幸せを自分で切り拓ける人になれることを願っています。

卒業おめでとうございます。苗代小学校はいつまでも皆さんの母校です。

引き継ぎ式

卒業式の前日、引き継ぎ式が行われました。これは全校児童の前で、6年生から5年生に校旗を渡し、思いを伝え合うことで、最高学年としての引き継ぎを行うものです。

児童会執行部の6年生からは、これまで最高学年として取り組んできた思いを、5年生からはその思いを受け取る決意を堂々と伝え合いました。全校児童が見守る中、苗代小学校旗が6年生から5年生に渡された姿は、大変感動的でした。6年生からの思いを引き継ぎ、これからリーダーとなる5年生、苗代小を宜しく願います！

ありがとうございました

2年間の勤務を終え(苗代小通算13年)、3月末で退職致します。教員生活の最初と最後を母校苗代小で迎えることができ、支えていただいた皆様に心より感謝申し上げます。苗代っ子の成長を心より祈っています。

